

IBDコミュニティ 2025 IN 京都大学 ～未来を語ろう、仲間と医療/食との出会い～

おみやげ
付き

2025. 5. 17 (土) 13時～15時

会 場：京都大学 楽友会館

(京阪電車「神宮丸太町」駅 5番出口より徒歩15分)

参 加 費：無料(要事前予約)

後 援：NPO法人IBD ネットワーク、
大阪IBD、みえIBD、姫路IBD



詳細・
お申し込みは
こちらから↑

スケジュール：

13:00-13:05 ご挨拶

13:05-13:35 ①塩川先生によるご講演

『根本治療：抗インテグリンAVB6自己抗体に対する
治療法開発の進捗、課題と予定』

13:35-14:00 ②中東先生によるご講演

『IBD食事療法研究・実践の最前線

～休憩～

～健康長寿にも最適な地中海食と京料理の共通点～』

14:10- 研究・食事等について専門家、当事者らと自由交流

15:00- 閉会

*閉会後京大キャンパスツアー開催予定(希望者のみ)

登壇メンバー



塩川雅広 先生

京都大学医学部附属病院 消化器内科 助教

1997 年 京都大学医学部医学科入学。2003 年～消化器内科医師。
2010 年～臨床・研究に従事。2022 年より現職。

研究テーマ：難治癌・難病の病態解明、診断・治療法研究
研究グループでの役割：研究の統括



中東真紀 先生

機能強化型 認定栄養ケア・ステーション鈴鹿 代表
ナフス株式会社 栄養開発室 室長

御木本製菓株式会社 生化学研究員として勤務後、市立伊勢総合病院、特定
医療法人同心会遠山病院栄養科科長、名古屋経済大学准教授、四日市羽津医
療センター(元四日市社会保険病院)栄養科長、鈴鹿医療科学大学准教授と
して勤務。その後、認定栄養ケア・ステーション鈴鹿を立ち上げる。また、
愛知医科大学医学部衛生学講座研究員、松本大学大学院非常勤講師、日本聴
覚言語福祉学院非常勤講師、みえIBD 患者会事務局、NFリプル株式会社
代表取締役などを務める。